

Part 2

The plan of a house that is easy to live.

快適な生活の工夫いっぱい!

住みやすい間取りの家



ぬくもりあふれる空間に お気に入りの小物を彩って

千葉県 / 尾形さんの家

Planning Sheet 1
自然素材に包まれた家で
送るエゴイタ生活

外断熱と内断熱を組み合わせたダブル断熱を採用し、風の通りを考えた設計に、多量にした自然素材により断熱効果もあり、エゴイタな空間となりました。「壁には珪藻土効果もあるのか、湿の強いが、気にならないんだ、ですよ」と尾形さん。

注 / 外観デザインは羊毛のアンティークをイメージしました。三角屋根と飾り付けられた水色の観音開きの扉がまるにそのもの。中 / 床や壁に珪藻土を使ってやわらかな印象のエントランスに、「オレンジの瓦屋根はあすねなかつたことこのひつとです!」(尾形さん)。下 / 浴室の壁には、防湿のためにアイアンの断熱材を取り付けました。職人さんの手づくりです。



ライフスタイルに合った 回遊性のある間取りで 快適な暮らし

暮らしはじめると家が経つ彫形ものお客バイと遊歩の床は深みあるぬきいとなり日目の流れによほどよく使ひ込まれてあまごを感しをすくれます。彫形は、この遊歩の床のほかにも、遊歩の床や米ツツの壁など、自然素材を多用しており、これら素材は経年変化が室内に透かなやわしい空気を漂わせているのだよ。

「而や気象変動が激つた子どもをのとき考えて、当初は自然素材の家にしたらうと思つていまして、住んでからほどはらの気持も軽くなり、なにより室内空気が澄んでいふことを感しています」と尾形さんの明さん。

また、自然素材の内装に合わせて選んだアンティークの照明やアイアンの手

すり、ステンレス等のインテリアもくつろぎの空間づくりには一役買つています。なかでも、白い大理石とバインの模様りの洋行キッチンが、明さんご自身がこだわつたところ。遊歩を切り抜いた真珠でイメージを伝えるそのデザインが、この家や水栓などの設備設備に至るまでお気に入りでもらっています。

一方、間取りは1階に1フロア浴室を、2階にプライベートな浴室を配置するというもの。特設浴場の1階の動線に回遊性をもたせていることと、玄関からリビング方向へ向うはかに、直接、洗面室に入るドアを玄関のそばに設けました。子どもがサッポロもして汚れて帰つても、たまたま、冷たい手で洗つても、まよからとる便利ですよ」と明さん。

素材の心地よさのせから、素材のライフスタイルに合った間取りは、暮らしを、麗々然とらにしてくれま。



玄関内にも、西側に付けられた窓により明るい光が注ぎます。下段入れは、バインの彫形に自然素材のオスモカカーニスを添えて造りこました。キッチン彫形の彫形と同じ仕上げです。



無垢材の温かみを感じる自然素材の床材は、珪藻土の断熱効果もあって、夏は涼しく冬は暖かいです。



右、玄関までは収納には、傘や灯油をしまっ、小物を飾るニッチも親子さんのリビングエリアの中、こたわりの上げ下げ室は番毛のソファの裏をイメージして、この輸入窓はクレトイタを張っています。中下、ひと目ぼれのもの、黒も窓裏に含ませ、アンティーク加工を施しました。左上、親子さんのお母さまがつくったステンドアラミ。左下、トイレのスイッチは丸型のアメリカンスイッチ。



右、階段下のトイレ、階段の隙をそのまま天井に生かし、趣味的ながらもしる味も、左、玄関から直挿入れる洗面室。扉は空間に含ませてデザインし、製作しました。

ダイニングからリビング側を見て、「リビング側の階段はデザインにも取り入れたかった部分、それに子どもが滑り落ちるとおにぎりまで転んで取り返さず」(親子さん)



上、ロフト内側の扉裏の扉裏。ロフトは子どもの背キレの1m40cmの高さ。「いいことなら大人でも、少し心配」と親子さん。下、2階廊下から壁を見、扉のキャンドル風の照明は家族の「ハウス&ガーデン」で購入。



Planning Point 3

ぐるぐる回れる回遊性のある間取り
玄関から直接入りできる洗面室は、子どもがサッカーを帰って来たときに脱がれを楽とさせて便利。また、回遊性のある間取りは、家族共にキッチンから洗面室まで玄関に行くこともできます。動線も描く予定です。



My Home DATA

家族構成	夫婦(夫38歳、妻39歳) 子ども(11歳) 祖父母
間取り	3LDK
敷地面積	152.40㎡(46.10坪)
延床面積	96.88㎡(29.30坪)
1階面積	48.44㎡(14.65坪)
2階面積	48.44㎡(14.65坪)
構造・工法	木造在来工法
設計・施工	タウンホーム
建築費	1,700万円(諸税本体のみ)



発達のママ君は生後2カ月くらいの子猫のとき、家の前に捨てられたのだといっています。今ではないなくてはならない家族の一員です。



Planning Point 2

アイランドスタイルのこだわりの詰まったキッチン空間
アイランドスタイルのリビングにいる家族の様子がかかっているキッチンに、キッチン本体は、ロジェールのコンロやコーナーの水栓、ダブルシンクなど親子さんお気に入りの品を採り、「コンロカバーもコトクが隠せて便利です」

扉からダイニングに視線を落とすことも見えて、子どもはご主人の除菌の場所であること、芝生の広い庭は、日陰を得るためにたっぷり取り返っています。



上右、勝手口も取り入れられた使いやすいキッチン。パイプ材や白いタイル、ホーローのシンクが温かみを感じます。上左、キッチンそばの収納コーナー。上部は家電や隠したものを隠せる便利スペース。